

## 集客産業都市「福岡」の魅力発信と喜ばれる宿づくり

福岡県・福岡市『博多パークホテル』

【記事投稿者：代表取締役社長 松尾秀夫】

当地は、江戸時代まで福岡は武家町、博多は町人町として栄えた別々の都市でありました。明治 22 年 4 月の市制公布に基づき、県令により博多・福岡をまとめて「福岡市」として市制が施行されることになったのです。

昭和 38 年 12 月 1 日博多駅が北西に約 600m 後退、所有地が駅前に位置するようになり、しかも昭和 50 年 3 月には山陽新幹線岡山～博多駅間開業の話が出てきたこともあり、昭和 48 年 9 月博多パークホテルを開業いたしました。

当初、純粹のビジネスホテルとして開業、しかし全館バス無しルームでしたので大変苦労しました。その後増改築並びに平成 8 年の改装で、オールバス付、宴会場、会議室等の附帯施設も設置したミニ都市型ホテルとしての形に生まれ変わりました。

福岡市は、もともと支店経済都市として推移して来ましたが、平成元年の“九州は一つ”の理念のもと「新しい世界の出会いを求めて」をテーマに開催された『アジア太平洋博覧会福岡 89』の大成功により、都市型観光地・イベント都市として脱皮して行くことになりました。

集客産業の振興、都市の魅力発信、集客力の向上、ホスピタリティーの醸成、都市文化の向上などを目指した「ビジターズ・インダストリー推進協議会」が官民一体で設立され、活発に活動しております。

今、福岡は大変食べ物が美味しいと皆様からお言葉を戴いております。当ホテルもお客様にお出しする料理の味を良くし、心からの笑顔のサービスをモットーに従業員一同努力しています。

本推進協議会では、外国人観光客の誘致促進による国際観光の振興及び国際交流の促進のため「福岡ウエルカムカード」制度を運営しています。この制度は、外国人観光客等が福岡市内で本制度に賛同する観光・宿泊・物販施設、飲食店、交通機関等を利用する際、カードを提示することにより割引等の優遇措置を受けられというものです。実績として、平成 18 年カード 6 万枚発行：利用数 28,373 件、平成 19 年同 6 万枚発行：利用数 30,749 件となっています。

この福岡のウエルカムカード制度は、アジア地域の観光振興を共同で実施することを目的に域内 11 ヶ国 16 都市や民間団体で組織する「アジア太平洋都市観光振興機構（TPO）」で高く評価され、同機構における共通実施事業として取り入れられることに決定しましたことは、本当にスバラシイことだと思っております。

現在、博多の遺産に関して再評価が進んでおります。博多駅近くに位置する承天寺建立にかかわった商人謝国明（しゃこくめい）が鎌倉時代にようかんや饅頭を宋から伝えたと言われております。また、御供所町にある聖福寺は日本に茶を伝えた栄西が建立した日本最初の禅寺として、妙楽寺は菓のういろう発祥の地と知られ、博多は禅宗と、そこから派生した禅宗文化が日本で最初に花開いた町でもあります。

今は立並ぶビルに隠れるように存在するこれらの遺産の価値を見直し、もっとスポットライトを当て「博多を京都のような歴史の町にしたい」と意気込む博多市民が集っております。

夢物語も勢いついて来たようです。かつて「福崎」と呼ばれていた地を「福岡」と名付けたのは福岡藩主の黒田氏、その居城の福岡城は、今年築城（竣工）から 400 年を迎える節目の年に熱い思いを抱く人達があります。天守閣の復元や城下町の「遺産」を活用した新たな街づくり…大いなる夢物語を考える人達が出てきています。



デラックスシングルルーム



ツインルーム



福岡県 福岡市

## 博多パークホテル

〒812-0011

福岡県福岡市博多区博多駅前

4-11-18

Tel : 092-451-1151